

# 行政の窓

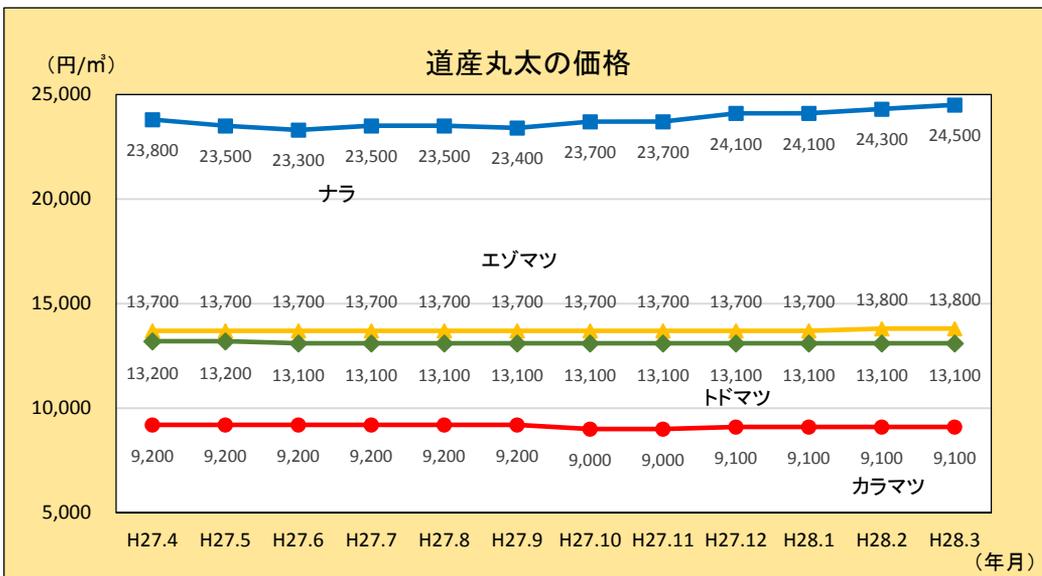
## 平成27年度の木材市況について

### 一 道産木材の動向と価格の推移 一

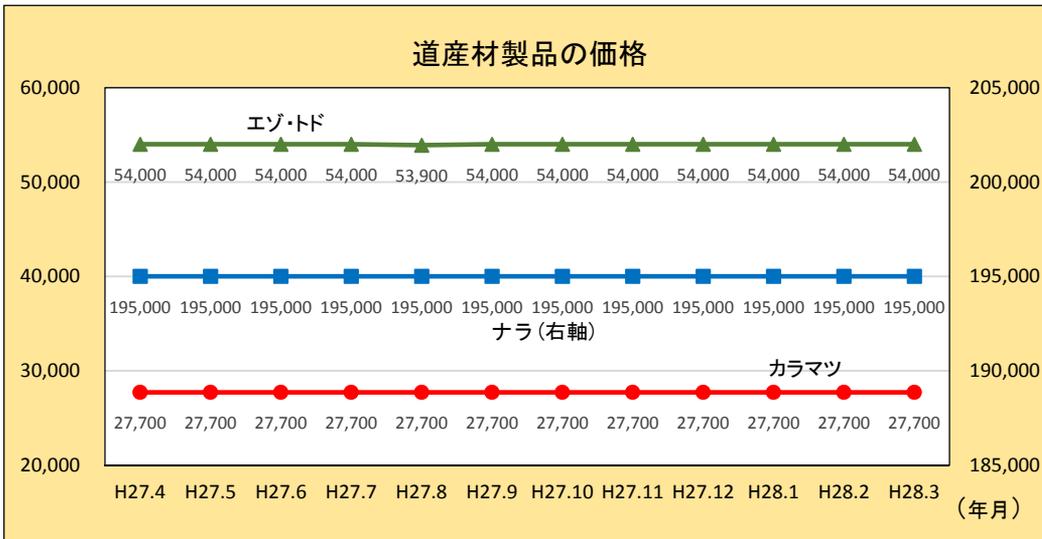
カラマツは、主要な用途である産業用梱包材・パレット材の需要が、時期によって温度差は生じたものの、概ね堅調に推移しました。価格については、丸太が秋口にやや値下がりし、製品については横ばいとなりました。

エゾマツ・トドマツは、道内新設住宅着工戸数が34,329戸と前年度比で6.5%増加しましたが、住宅建築用材や栈木など土木用資材の荷動きは回復せず、価格は、丸太、製品ともに概ね横ばいで推移しました。

広葉樹（ナラ）は出材量が少なく、丸太価格は徐々に値上がりしましたが、製品（ナラ）価格は、年間を通して値動きがありませんでした。



(樹種別形量・品等)  
 ◎エゾマツ・トドマツ：  
 径30～38cm, 長3.65m,  
 品等3等  
 ◎カラマツ：  
 径14～18cm, 長3.65m,  
 品等込  
 ◎ナラ：径30～38cm,  
 長2.4m, 品等3等  
 (仕切場) 工場着



(樹種別形量・品等)  
 ◎エゾ・トド：  
 厚10.5cm×幅10.5cm,  
 長3.65m, 甲Ⅱ-2級  
 ◎カラマツ：  
 梱包材-定尺  
 ◎ナラ：  
 厚2.7cm×幅15cm上,  
 長2.0m以上, 板類1等  
 (仕切場) 工場渡

☆ 北海道庁林業木材課ホームページ/木材市況調査

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/rrm/mokuzaishikyoku.htm>

(水産林務部林務局林業木材課流通加工グループ)